

企業を救えるデザイナーになるプロジェクト

「企業」×「デザイナー」
||
デザイン経営

企業を救える名医になろう!

説明会&セミナー

「企業と連携するとはどういうことか」
ヤブ医者ならぬヤブデザイナーとならないために。

会場

九州経済産業局 九経交流プラザ

〒812-8546 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目11-1 福岡合同庁舎1F

日時

2019年8月28日(水)

開場 13:00 開演 13:30 終了17:00

お問い合わせ

経済産業省 九州経済産業局 産業部 サービス産業室

〒812-8546 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号

TEL:092-482-5511

NPO法人FUKUOKAデザインリーグ

Email:fdljinu@f-design.gr.jp TEL:092-551-0825

主催:九州経済産業局 後援(予定):福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県

8/28(水)

参加無料

事前エントリーが必要

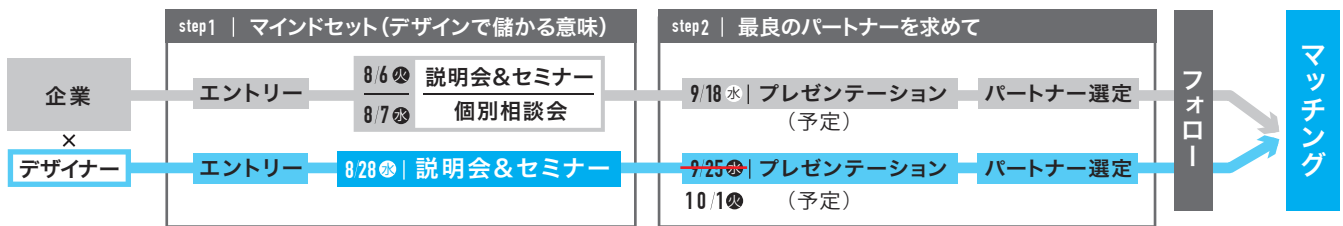
企業を救える 名医に なるう!

企業を救えるデザイナーになるプロジェクト

平成30年5月に経済産業省・特許庁が発表した「デザイン経営」宣言における「デザイン」とは、造形の美のみを指すのではなく、企業が大切にしている価値、それを実現しようとする意志を表現する営みや考え方自体のことを指します。大量生産・消費時代を経て、機能・品質の均質化が進む中で収益向上を図るためには、機能・品質以外の要素によっても価値を創造することが重要です。顧客が気づいていない課題を発見する能力や、その解決策をわかりやすく、かつ美しく表現する専門家であるデザイナーが、企業のパートナーとなることで、企業業績を上げる一助となるのではないのでしょうか。九州経済産業局では、企業と連携して新たな事業に取り組みたいと考えるデザイナーの皆様を応援致します。

プロジェクトの流れ

企業とデザイナーのベストマッチング。その第一歩が始まります。



8/28 水
定員60名

説明会&セミナー

「企業と連携するとはどういうことか」 ヤブ医者ならぬヤブデザイナーとならないために。

広義のデザイン力がますます求められる昨今。本当の意味で企業を救えるデザイナーに必要なものは?マインドセットに定評のあるエサキ氏の講演を皮切りに、名プロデューサー江副氏、切れ者コーディネーター神田橋氏を交えたディスカッション。デザイナーにとって必要なプロデュース力とその向上方法など紐解いていただく。



基調講演講師
情熱の学校 代表 &
情熱ブランディング
プロデューサー
エサキ ヨシノリ氏

情熱

純日本系&外資系、両方の広告代理店営業マンとして各種企業のコミュニケーション活動をプロデュース。その後、2004年に独立し、コンサルティング&セミナー事業、そして同時に独立クリエイターを対象にした営業・プロデュースカアアップセミナーを大阪を拠点に展開中。



総合

パネラー
フンボ株式会社 代表取締役/
プロデューサー/
クリエイティブディレクター
江副 直樹氏

1997年、コピーライターを経て、商品開発と広報計画を柱とする事業プロデュースの会社、有限会社フンボを設立。農業、商業、工業、観光、地域活性など、多分野の多様なクライアントに対する、コンセプト重視の事業戦略提案を行なっている。著書:「地域×デザイン×仕事(服部滋樹氏らと共著)/韓国版も出版。



論理

ファシリテーター
ビジネスデザインラボ 代表
神田橋 幸治氏

主に、事業と金融、産と官、営利と非営利、大と小、街と田舎などの隘路をつなぐ戦略コンサルティングやファシリテーションによる「仕組みづくり」に取り組んでいる。福岡地域戦略推進協議会(FDC) シニアコンサルタント、福岡県ベンチャービジネス支援協議会など、活動多数。

当プロジェクトへ参加をご希望の方は、エントリーシートをご提出をお願いします。

説明会&セミナーの詳細及びエントリーはこちらから

下記ホームページよりエントリーシートをダウンロードして、ご記入の上メールにてお申し込みください。

- 九州経済産業局ホームページイベント情報

<https://www.kyushu.meti.go.jp/>

- FUKUOKAデザインリーグホームページ

もしくは <http://www.f-design.gr.jp/>

エントリーシート提出先: fdljinu@f-design.gr.jp

経済産業省
九州経済産業局

